



2019-20 年度 地区スローガン

**伝統と革新**  
世界はひとつ

創 立 昭和 32 年 4 月 19 日  
会 長 高 橋 靖  
会長エレクト 長 谷 川 博 章  
副 会 長 米 田 常 彦  
森 川 善 隆  
幹 事 豊 田 博 樹  
公共イメージ 松 井 大 典



事務局 (例会場)

榎原市久米町 652-2 THE KASHIHARA 4F  
TEL/0744-28-2801 (直通)  
FAX/0744-28-2802  
E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp  
TEL/0744-28-6636 (ホテル)

例会日

金 曜 日  
12 時 30 分 ~ 13 時 30 分

Vol. 63 No. 10 (2019-20)

2019 (令和元) 年 11 月 1 日 発行

**11 月は、「ロータリー財団月間」(Rotary Foundation Month)です。**

**第 3040 回例会報告書**

2019 (令和元) 年 10 月 4 日

司会 副 SAA・中野利昭会員  
R.song 君が代・奉仕の理想  
ソング・リーダー 尾上隆志会員  
本日の CD 中野利昭会員より  
ビートルズ「アビーロード」

**ゲ ス ト**

米山奨学生 趙 信さん  
榎原 RAC 会長 千装大紀さん

**出 席 報 告**

正会員 45 名  
(10/4) 出席者 23 名 出席率 67.65%  
(9/11 補正) " 29 名 " 82.85%

**ニ コ ニ コ 箱**

- ◎米山奨学生の趙 信君が発表します。よろしくお願  
い致します。……………河村善一会員
- ◎誕生日お祝い  
密門裕範会員 (10/21) 小山 修会員 (10/22)
- ◎結婚記念日お祝い  
井上輝好会員 (10/21) 山川 賢会員 (10/5)  
中川一郎会員 (10/22) 増田善昭会員 (10/6)  
辻田真海会員 (10/21) 豊田博樹会員 (10/4)

**会 長 挨 拶**

○10 月に入り、少し涼しくなってきた。事業も一段落  
したが、本日、臨時総会のご案内をポスティングし  
ている。年度が始まってまだ四半期しか経っていな  
いが、次年度、次々年度、さらにその次の年度の準  
備が始まってくる。今年度の榎原 RC の活動の中身  
や勢いが、次年度以降も続いていかなければなら  
ないと思っている。是非今年度の事業へのご協力もよ  
ろしく願いたい。

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公平か ③好意と友情を深めるか ④みんなのためになるかどうか

仲谷国際奉仕副委員長をはじめとして、米田会員、  
堀部会員、吉田会員とともに、2 月に開催予定の国  
際奉仕事業の下見に、今週の日曜日(10/27)からフィリピン  
に向かう。皆様に来て頂きやすい環境を作るよう、  
しっかり視察をして、その意義を皆様にお伝えした  
いと考えている。理事会や例会で改めてご報告させ  
て頂く。

○10 月 5 日にガバナー杯野球大会が開催される。残念  
ながら私は参加できないが、今年も参加して盛り上  
げて頂けるようなので、ご参加できる方は現地で、  
できない方は心の中で応援して頂ければと思う。

**幹 事 報 告**

- △10 月誕生日  
密門裕範会員 (10/21) 小山 修会員 (10/22)
- △10 月結婚記念日  
井上輝好会員 (10/21) 山川 賢会員 (10/5)  
中川一郎会員 (10/22) 増田善昭会員 (10/6)  
辻田真海会員 (10/21) 中井康允会員 (10/2)  
豊田博樹会員 (10/4) 菅生康清会員 (10/18)



・金婚式お祝い品の贈呈：山川 賢会員

**△10 月入会**

- 中林隆男会員 (24 年) 中谷昌紀会員 (11 年)
- 尾田肇睦会員 (11 年) 高橋 靖会員 (8 年)
- 辻村貴弘会員 (6 年) 吉村輝高会員 (2 年)



△地区より「ロータリーリーダーシップ研究会 RLI パート2」修了証の伝達

・長谷川博章会員



△次週の例会は夜間移動例会。18時開会で、場所は「ボルカドット」。お間違えのないようよろしくお願いいたします。

△来月11月1日(金)12時20分から臨時総会を開催するので、ご出席頂くようよろしくお願いいたします。

※詳細はメールBOXにて。

△東京RCより、メーキャップツアーで参加した9月11日の例会報告分の週報が届いている。各テーブルに配布しているのでご覧頂きたい。

△例会変更ほか(詳細は掲示板にて。)

・奈良西RC

①11月14日(木) 内容変更→第2回クラブデー

②11月21日(木)・12月19日(木)・12月26日(木) 休会 ※いずれもビジター受付なし。

③12月12日(木) 場所変更→大阪シェラトンホテル  
※ビジター受付は17:30~18:00まで、奈良ロイヤルホテル1階フロント横にて。

・奈良東RC

2020年1月1日(水) 休会 ※ビジター受付なし。

・福井RC: 例会場変更のお知らせ

2019年11月7日(木)よりザ・グランデュアーズフクイ3階 天山の間(ホテルフジタ福井内)に変更  
〒910-0005 福井市大手3-12-20

・福井西RC: 例会場移転・例会日変更のお知らせ  
新例会場: 白鳳会館2階(福井県護国神社左側)

〒910-0016 福井市大宮2丁目13-8

ビジター受付は福井県護国神社左側の社務所にて。  
※新例会場は、2019年11月1日(金)以降に使用。11月1日のみ金曜日に白鳳会館で例会を行う。11月7日以降、木曜日に白鳳会館で例会を行う。従来の例会場「バードグリーンホテル」の使用は10月24日が最終。

新例会日: 毎週木曜日 12:30~13:30に変更

※新例会日は、2019年11月7日(木)以降。

## 委員会報告

○職業奉仕委員会: 密門裕範委員長

・東京RCメーキャップツアーについて

いろいろな場所にタクシーで移動した際の領収書をお持ちの方は、委員会費から精算させて頂くのでできるだけ早めに事務局へお渡し頂くようよろしくお願いいたします。

○国際奉仕委員会: 仲谷 登副委員長

・ホノルル国際大会について

ホノルル国際大会の詳細な旅程を本日ポスティングしている。日程は2020年6月5日から3泊5日または4泊6日の2コースを準備させて頂いた。4泊6日はハワイアン航空のエコノミークラスでの直行便、3泊5日は大韓航空でソウルを経由するビジネスクラスとなっている。7日に国際大会及び地区親睦夕食会に参加する予定。現在の参加者は高橋会長、増田会員ご夫妻、長谷川会員、豊田会員、安永会員、米田会員ご夫妻、私も妻と参加させて頂くので合計10名だが、まだ参加は可能なので、是非多数のご参加をよろしくお願いいたします。

○檀原RAC: 千装大紀会長

・9月活動報告と10月例会のご案内

9月第1例会は専門能力開発委員会担当で、「子供食堂を知ろう例会」を開催し、昨今の子供食堂の事情などを学んだ。第2例会は財務委員会担当で、資産経営について学んだ。

10月の例会についてご案内させて頂く。第1例会は10月9日(水)に社会奉仕委員会担当で「食育について知ろう例会」を開催する。第2例会は10月27日(日)にクラブ委員会担当で「梅の宿蔵開き例会」を開催する。皆様のご登録をお待ちしている。

○米山奨学委員会: 平田博也委員長

・10月米山月間について

本日、皆様に今年度の米山豆辞典をポスティングしている。この豆辞典を読んで頂くと米山の事業についてほぼご理解頂けると思うので、少しだけかいつまんで説明させて頂くが、後ほどじっくり読んで頂きたい。

先日、東京RCメーキャップツアーに行かれたが、東京RCの創立者である米山梅吉氏の功績を記念して作られたのが始まりだ。米山氏は高取藩の生まれだそうで、檀原とも縁の深い方でもあるので、是非米山事業にご協力頂ければと思う。奨学金を留学生に渡し、「日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際事業」であるが、目的としては日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材を育てるという目的で行われている。奨学生にはロータリーや日本を理解し、ロータリアンも奨学生にいろいろなことを教えたり指導したりして、お互いを知り、また周りの人に知ったこと、学んだことを話すことによって国際理解を深めていくという目的だ。趙君にもそのことを良く理解してもらえればと思う。

地区では12月頃に各大学から推薦された学生と面接を行い、ロータリアンと日本語での会話ができ



るかどうか、将来的に米山事業の目的にかなう人材かどうかを判断し、採用を行う。1年もしくは2年で奨学生は変わるが、引き続き奨学生には温かいお声をかけて頂ければと思う。

米山事業はロータリアンの寄付でまかなわれており、昨年度は全国で860名の奨学生が採用されている。その中で当地区は50名を採用し、そのうち奈良県は今年度9名を採用、次年度は1名増え10名を採用する。当クラブでも引き続き奨学生を受け入れて頂ければと思う。

また、本日、青い封筒もポスティングしている。当地区の米山奨学金の目標額は年間一人当たり24,000円をお願いしており、当クラブでは会費と共に徴収させて頂いているが、さらに奨学生を支援したいという方はプラスアルファで特別寄付もお願いしたい。本日、趙君の卓話を聞いて「さらに支援したい」という方が出てくると思うので、改めてよろしくお願ひしたい。

## 卓 話

担当：米山奨学委員会

講師：米山奨学生 趙 信さん

## 「人工知能の分かりやすい説明」

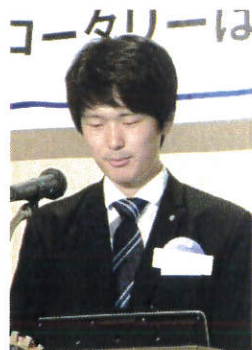
奨学生の趙信と申します。今年米山奨学生として採用していただき、誠にありがとうございます。では、今日はまず簡単に自己紹介して、そして今すぐ注目を集めている技術人工知能というものをわかりやすく紹介して、最後は自分の研究について、三つの部分に分けて紹介していきたいと思ひます。では、今日の話はまず自己紹介から入ります。

私はチョウシンと言ひます。そして、私は大学時代は日本語専攻で、日本語を4年間勉強しました。そして、今が大学院生、自然言語処理の研究をしています。そして、私の出身地は西安です。

では、次に、人工知能について紹介いたします。

まず、人工知能を文字面から解釈と、人工知能は人工的に作った知能を持つマシン。例えば、人間と同じ智力を持つロボットとか、さらに、人間の能力を超えているロボットなどをすぐ思ひ浮かぶでしょう。確かに、もしそれらを実現できれば、全部は人工知能と言ひます。ですが、それと今がやっている人工知能と大きく違ひます。

では、今の人工知能はどういうイメージなのか？世界最先端技術を持つ会社 Boston Dynamics が1ヶ月前開発したロボットは、人間のように精確的に、バランスをよくとって動作をすることができますが、映



画の中の恐ろしい殺人鬼とは全然違ひます。そして、生活で広く使われている顔認識、物体認識と分類、あるいはビデオの生成などの技術は今業界で一番盛んである技術—画像処理を使っています。それらが今やっている人工知能です。

簡単にまとめると、今の人工知能は以下のことを研究しています。ロボットは人間の動きを真似できます。画像処理は人間の視覚に対応します。自然言語処理と音声処理はそれぞれ言語力と聴覚に対応します。ですが、人工知能は決してそれを受け取って終わりではありません。重要なところが、マシンを自主的な入力に対して動かせることです。

人工知能の現状を一言でいうと、今の人工知能は映画の中で出てきたロボットのような知能体を作れません。そして、最も重要なのは、作ろうともしていません。人工知能と言う単語は確かに目で新聞でよく使われていますが、業界と学術界はこの単語を使っています。代わりに、機械学習という単語を使っています。機械学習という単語の意味は、「ある能力を機械に学習させること」です。

人工知能の発展とともに、倫理と社会問題も生じました。例えば、「人工知能はどこまで発展すればいいのか」の問題です。今の人工知能は人間のような知能体を作れませんが、時間が経てば、将来は実現可能です。それを実現して本当にいいのかという疑問はよくあります。社会問題について、AIは確かに労働力を解放していますが、解放した労働力から仕事をなくす人もいます。つまり、今の状況では、解放した労働力から生じた利益をバランスよく分配していません。これは解決しなければならない問題です。

最後は自分の研究について紹介します。

私が研究しているテーマは「多言語知識グラフにおける実体対応」です。

まず知識グラフというのは世界にある知識をネットワークのように保存するデータ構造のことです。実体は実世界にある概念で、関係は概念間の繋がり方を示します。例えば、「2020のオリンピックは日本で開催する」という知識の中で、「2020オリンピック」と「日本」は実体で、「開催する」は関係であります。では、次に、多言語知識グラフとは何か？多言語知識グラフの基本要素も三つあります。二つ言語で作った知識グラフと実体間の対応関係です。例えば、「日本」と「Japan」は同じ意味ですが、日本語と英語二つバージョンの知識グラフでの表記は違ひます。同じ概念間に対応関係を持つと見なします。私の仕事は既知情報を利用して、さらに多くの対応実体を探し出すことです。

最後に、奨学金のおかげで、授業以外に、他の自分の好きなことを不自由なくできて、研究に集中できるようになりました。ご支援くださっている皆様へ感謝を忘れず、より一層興味のある人工知能系の学習に励みたいと思ひます。日中関係を良くするための架け橋になっていきたいと思ひています。